

令和6年度 矢田中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

学年 実施月日	生徒数 (人)	平均正答率(%)		平均無解答率(%)	
		国語	数学	国語	数学
3 年	学校	57	49	37	4.7 22.7
	大阪市	—	56	51	4.1 12.5
4月18日	全国	—	58.1	52.5	3.9 11.3

令和6年度 矢田中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

【成果と課題】
●全国学力・学習状況調査の結果 全体の平均正答率を全国平均と比べると、国語は9.1ポイント、数学は15.5ポイント下回った。 また平均無解答率は上回っておりなかなか厳しい結果になっている。教科ごとの結果は以下の通りである。
【国語】 平均正答率はそれぞれ「話すこと・聞くこと」においては8.2ポイント、「書くこと」においては12.6ポイント、「読むこと」においては10.4ポイント全国平均より下回っており、「書くこと」、「読むこと」については10ポイント以上となっている。これについて国語の授業だけでなく日常生活の中で新聞を読んだり読書の習慣を身に着けると共に読んだものについての感想や趣旨をまとめ、グループでコミュニケーションを図る習慣を身につける必要がある。また、無解答率の高い問題としても周りとの会話を通し、自分の考えをまとめたり、そのまとめた考えを文章化することがなかなか難しいようである。これについてもいろいろな社会現象などに興味を持ち、自分の考えを発表し、いろいろな考えをまとめる習慣を身につけてほしい。
【数学】 平均正答率はそれぞれ「数と式」においては20.9ポイント、「図形」においては18.7ポイント、「関数」においては15.1ポイント、「データの活用」においては9.4ポイント全国平均より下回っている。特に「数と式」においては20ポイント以上全国平均と開きがあり、これについては基本的な計算の手順の確認や文字式を使った計算や文字の意味についてもしっかりと再確認する必要があるように思われる。さらに、基本的な数学の考え方を文字などを使って一般化して説明することを身に着けることも大切である。「図形」や「関数」の領域においても基礎的な内容の意味を理解して練習問題等に取り組み内容の定着を図る必要がある。その上でいろいろな現象を数学的にとらえる応用問題にも取り組むことが大切である。他の3領域に比べて「データの活用」の領域については基本的な考え方を少し身についておりもう少し練習に慣れれば抽象的な問題にも取り組んでいけるようになると思われる。
【今後に向けて】 基礎的、基本的な計算力や知識の定着を図るとともに、予習や復習の家庭学習を習慣化する必要がある。また、問題の内容や量によっては考えることをあきらめてしまう傾向が強いので粘り強く考えられる力をつけることが必要になる。そのためにもスマートルステップを活用し、簡単な内容のことから少しづつ難易度を上げて反復練習をするとともに学習内容に興味・関心を持たせるような課題の精選を行い、自ら学ぶ意欲を育てていきたい。さらに、グループ学習などを通し、他の人の意見を聞き、それを参考にして自分の意見を考え、まとめ、発表する力を身に着けていきたい。



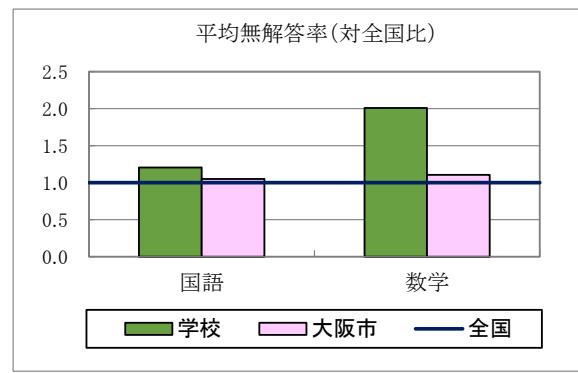
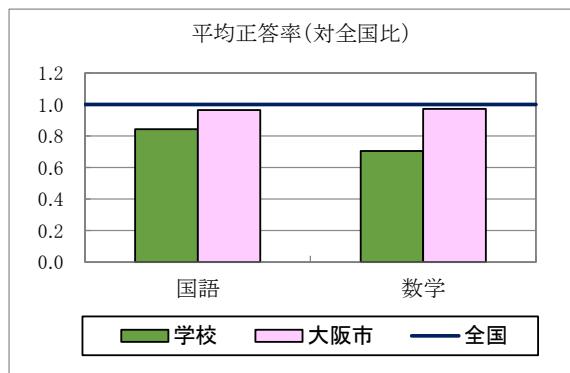
**令和6年度 矢田中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—**

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)	
	国語	数学
学校	49	37
大阪市	56	51
全国	58.1	52.5

平均無解答率(%)	
国語	数学
4.7	22.7
4.1	12.5
3.9	11.3



【 国 語 】

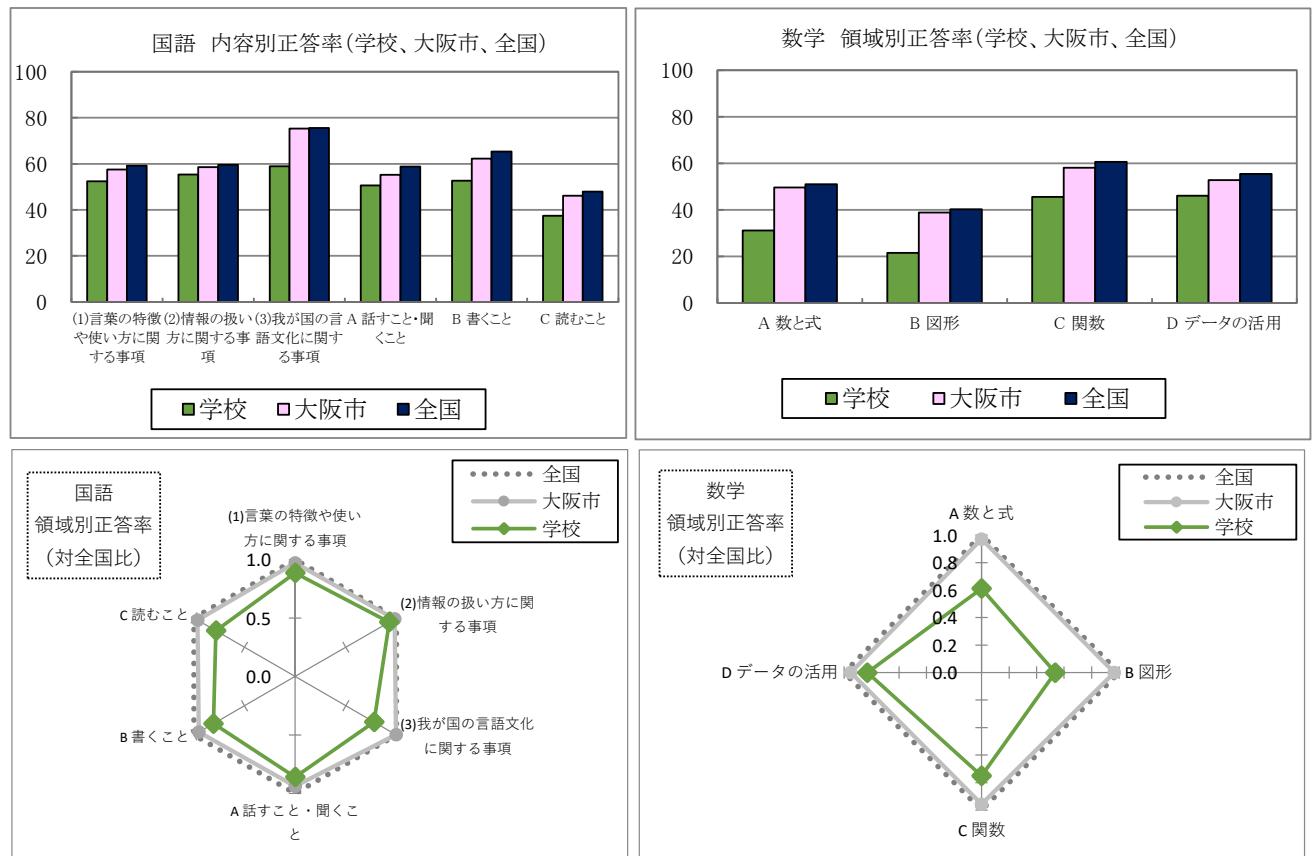
学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	3	52.4	57.5	59.2
(2)情報の扱い方にに関する事項	2	55.4	58.5	59.6
(3)我が国の言語文化に関する事項	1	58.9	75.3	75.6
A 話すこと・聞くこと	3	50.6	55.2	58.8
B 書くこと	2	52.7	62.2	65.3
C 読むこと	4	37.5	46.2	47.9

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	31.2	49.6	51.1
B 図形	3	21.6	38.9	40.3
C 関数	4	45.6	58.1	60.7
D データの活用	4	46.1	52.8	55.5

令和6年度 矢田中学校のあゆみ

—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より



令和6年度 矢田中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

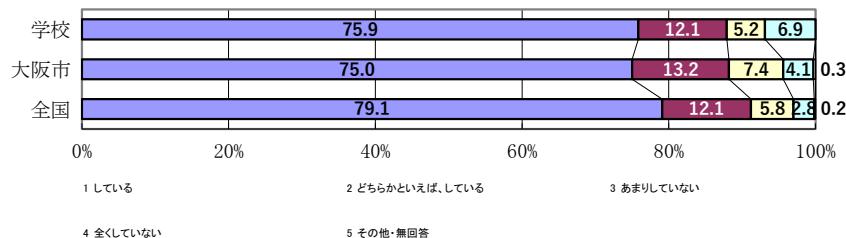
生徒質問より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

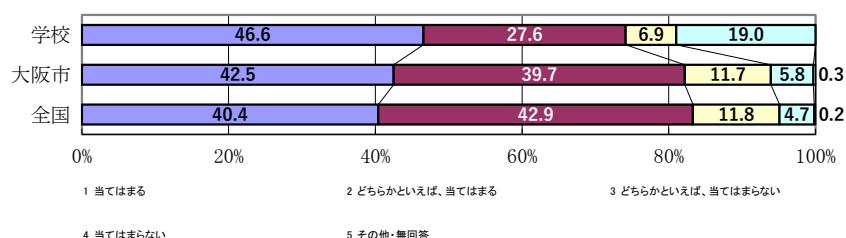
1

朝食を毎日食べていますか



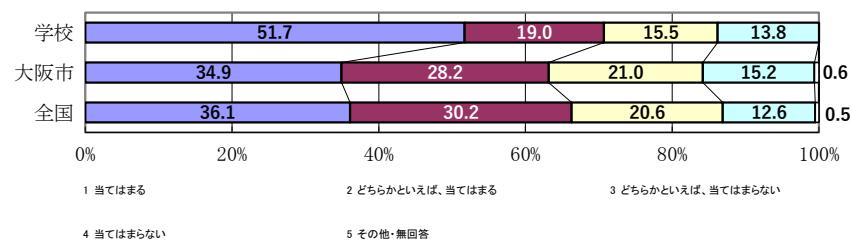
9

自分には、よいところがあると思いますか



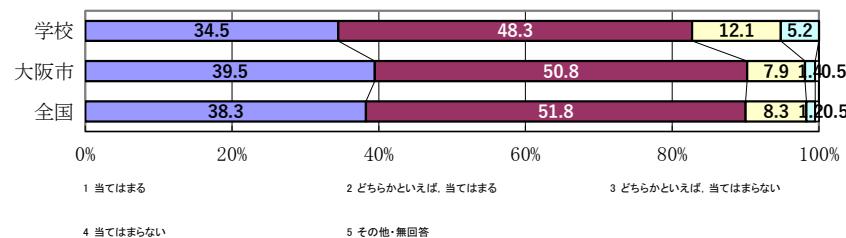
11

将来の夢や目標を持っていますか



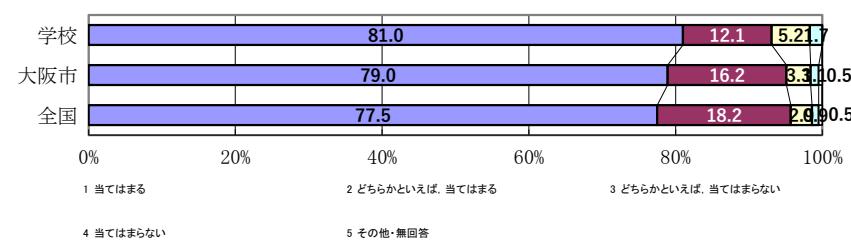
12

人が困っているときは、進んで助けていますか



13

いじめは、どんな理由があつてもいいことだと思いますか



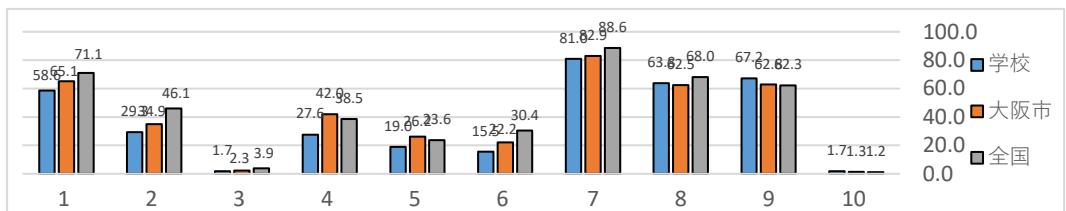
令和6年度 矢田中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

生徒質問より (26)

質問番号
質問事項

26

放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか(複数選択)



1. 学校の部活動に参加している

2. 家で勉強や読書をしている

地域の活動に参加している(地域学習協働本部や地域住民などによる学習・体験プログラムを含む)

4. 学習塾など学校や家以外の場所で勉強している

5. 習い事(スポーツに関する習い事を除く)をしている

6. スポーツ(スポーツに関する習い事を含む)をしている

7. 家でテレビや動画を見たり、ゲームをしたり、SNSを利用したりしている

8. 家族と過ごしている

9. 友達と遊んでいる

10. 1~9に当てはまるものがない

令和6年度 矢田中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問より

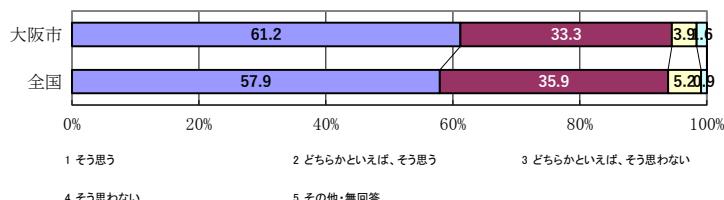
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

質問番号
質問事項

7

調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

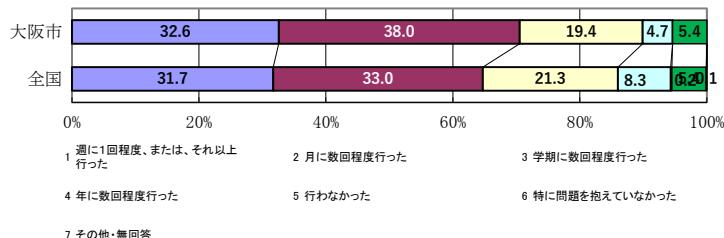
学校 「どちらかといえば、そう思わない」を選択



9

前年度に、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行いましたか

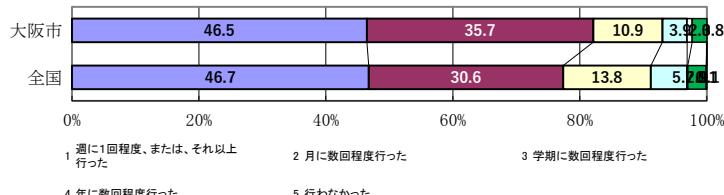
学校 「週に1回程度、または、それ以上行った」を選択



10

前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか

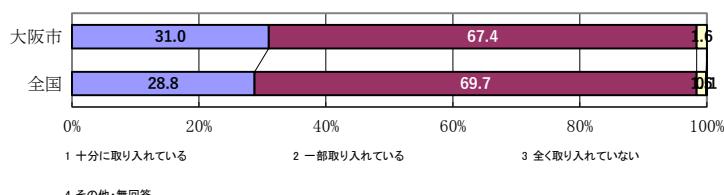
学校 「週に1回程度、または、それ以上行った」を選択



11

ICTを活用した校務の効率化(事務の軽減)の優良事例を十分に取り入れていますか

学校 「全く取り入れていない」を選択



13

生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか

学校 「よくしている」を選択

